



TAKEDA BAUER

European Travel



UBP Group 代表 フランツ ブルックナー
Franz Bruckner

エコロジー燃料システムおよびデジタル化の専門家。
ベルリン技術大学にて環境保護技術を学ぶ。

1983年から1986までハノーファーのドイツ工業賠償責任協会にて環境破壊とその危険性の分析、鑑定およびランク付けを構築する。

1986年から1994年までハノーファーの環境技術会社で管理責任者を務める。

1994年に環境問題に取り組む企業であるUBPグループを創設し、現在も代表として活躍中。

1992年以来ライン-ネッカー商工会議所に於ける地質および地下水汚染の専門家としてその義務を負う。

経済界の環境保護に関する分野にて、多数のアクティブな活動を精力的に行い、また専門分野の著作および講演をこなし、環境意識向上に努める。

ブルックナー氏は Takeda Bauer European Travel の顧問として、環境にやさしい燃料、電力生産の専門家として日本からの研修者および専門家の案内を行なっている。

また環境保護に関するテーマで、日本での講演、企業への助言などにも意欲を示している。